

インテリアコーディネーターが ✨ 主役 ✨ になれる？

● 今日もテレビショッピングでは『パソコン+プリンター+インターネット接続+下取り割引+その他いろいろで19800円!』などと感動ものの激安情報が。しかしこんなのはまだ序の口で、これからはますます物の価格が下がってくるでしょう。

● 生産地は中国、ベトナム、インドと、人件費の安いところへとシフトしており、高度な技術による優れた製品といえども、安さの追求とばかりに、価格はどんどん下がってきています。

● 日々の生活の中で物が安いのはありがたいことですが、逆に販売する立場で安さを追求すると、一歩間違えば瞬く間に経営破綻となってしまいます。一

体どうすればいいのでしょうか？
それには、誰もが知っていますが、

付加価値を付けることです。

そう!付加価値です。

……………じゃあ付加価値って何でしょう？

物とかサービスに別の意味を付け加えることかな?…

(自信ありません)

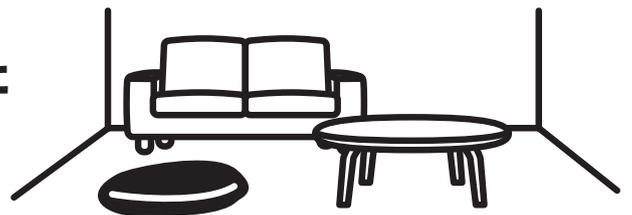
例えば、花束1,000円、これをお誕生日の花束にすると2,000円、さらにプロポーズの花束にすると10,000円……………花束に別の意味を持たせるってことかな。これを私たちインテリア業界に落とし込むと……………?????プシュ ↘↘

お客様は今やいろんな物を安く買えますが、自分のライフスタイルに合わせたインテリアをきちんと揃えるというのは、かなり難易度が高い作業です。

だからこそインテリアコーディネーターの仕事の意義があるわけですが、これまではそれを表現し伝えることが難しく、手描きパースなどは相当な労力がかかっていました。

では、このパース作成の手間を1/100に軽減できるとしたらどうでしょうか？

「マイシーンデザイナー」を使った3D画面での生活提案



● お客様のちょっとした言葉から想像できるライフスタイルを、「マイシーンデザイナー」で表現できれば、お客様が身を乗り出して見てくれるのではないのでしょうか。手描きパースですと1点作成するだけでもかなりの労力ですが、

● 同じシチュエーションで素早く5~6点ものアイデアを出せるとすればどうでしょう？

● お客様はその生活シーンが気に入れば、そこにある家具も照明もラグも全部セットで欲しくなるのではないのでしょうか？

付加価値を生み出すのはインテリアコーディネーターの仕事であり、インテリアコーディネーターこそが主役です。